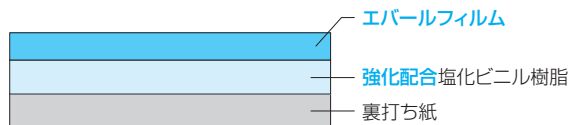


## スーパー強化+汚れ防止（ペット対応）

- 強化配合の壁紙表面にエパールフィルムをラミネートした、最もキズに強く、汚れも拭き取りやすい壁紙です。
- エパールフィルムのため、油汚れに特に強く、タバコのヤニ汚れや臭いも付着しにくい特長があります。
- 抗菌効果もありますので、清潔な環境づくりに最適です。

### ■壁紙の構造（イメージ図）



SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

●SIAAの安全性基準に適合しています。●抗菌加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。また、感染予防を保証するものではありません。●医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。●抗菌性能は全ての細菌に対して発揮するものではありません。また、全ての細菌に同様な試験結果が得られるとは限りません。●空気中の細菌を自ら取り込む性能はありません。

### ■耐汚染性・耐薬品性

スーパー強化+汚れ防止壁紙は、耐汚染性はもちろん、耐薬品性にも優れています。一般ビニル壁紙には様々なタイプがあり性能が安定しませんが、汚れ防止は表面にフィルム層があるため、汚れや薬品が染み込みにくく、バラツキのない安定した品質を保ちます。

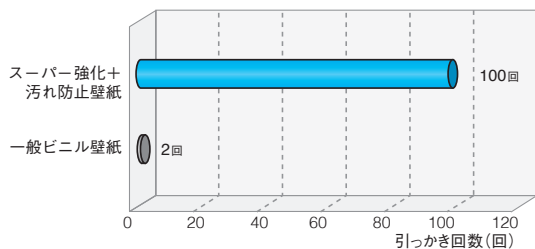
汚染物質	スーパー強化 + 汚れ防止 (エパールフィルム)	一般ビニル壁紙	薬品名	スーパー強化 + 汚れ防止 (エパールフィルム)	一般ビニル壁紙
コーヒー	◎	△～×	次亜塩素酸ナトリウム(6%)	◎	◎～○
しょうゆ	◎	△～×	エタノール(95vol%)	◎	◎～○
水性ペン	○	△～×	過酸化水素水(3.5w/v%)	◎	◎～○
クレヨン	◎	×	塩化ベンザルコニウム液(10%)	◎	◎～○
血液	◎	×	クレゾール石鹼液(3%)	◎	○～△

#### 《試験方法》

耐汚染性…壁紙工業会「汚れ防止壁紙性能規定」に準拠。汚染物質は規定4物質に「血液」を追加  
耐薬品性…JIS K 6902Bに準拠。薬品は任意選定

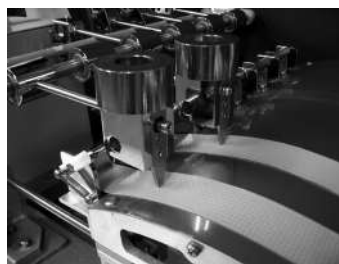
### ■表面強度性能

スーパー強化+汚れ防止壁紙は、一般ビニル壁紙と比較して約50倍の強度があります。



#### 《試験方法》

壁紙工業会「表面強化壁紙性能規定」と同じツメ、摩擦試験機を使用。ただし、ツメの荷重は規定の2倍の400gに設定し、壁紙が破れて裏打ち紙が露出するまでの往復回数を測定。



引っかかり強度 試験の様子

### ■使用上のご注意

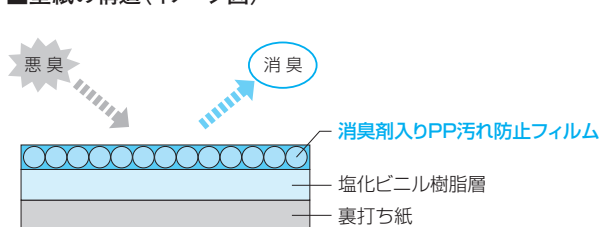
- ・表面強度アップを目的とした凹凸の少ない硬い塩ビ樹脂の表面に汚れ防止フィルムをラミネートした商品のため、施工難易度が高く、施工費が割増になる場合があります。
- ・フィルムのツヤがあるため、天井への使用は光の加減で下地が目立ちやすく、不向きです。
- ・強度が非常に優れていますが、キズや破損が発生しないことを保証するものではありません。また、破損が生じない場合でも、表面の摩耗やツヤ差が生じる場合があります。
- ・タバコのヤニ汚れや臭いが付きにくい特長がありますが、ジョイント部は空気の流れがあるため、壁紙表面と比較して汚れが付きやすい傾向があります。
- ・汚れ防止は、汚れが浸透しにくく落としやすい機能であり、汚れが付かない機能ではありません。汚れの種類や放置時間によっては除去できない場合があります。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## 消臭+汚れ防止

- 壁紙の表面に消臭剤入りのPP(ポリプロピレン)フィルムをラミネートした、消臭効果があり汚れも拭き取りやすい壁紙です。
- PPフィルムは水汚れに特に強い特長がありますので、洗面・水廻りには最適です。
- 施工時の糊も拭き取りやすいため、仕上がりがキレイです。
- トイレ、生ゴミ、ペット、タバコなど様々な悪臭を消臭します。
- シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドの低減にも効果があります。
- 抗菌効果がありますので、清潔な環境づくりに最適です。

### ■壁紙の構造(イメージ図)



**SIAA**  
ISO 22196  
抗菌加工  
無機抗菌剤・練込  
表面層  
JP0122834X0001C

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

●SIAAの安全性基準に適合しています。●抗菌加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。また、感染予防を保障するものではありません。●医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。●抗菌性能は全ての細菌に対して発揮するものではありません。また、全ての細菌に同様な試験結果が得られるとは限りません。●空気中の細菌を自ら取り込む性能はありません。

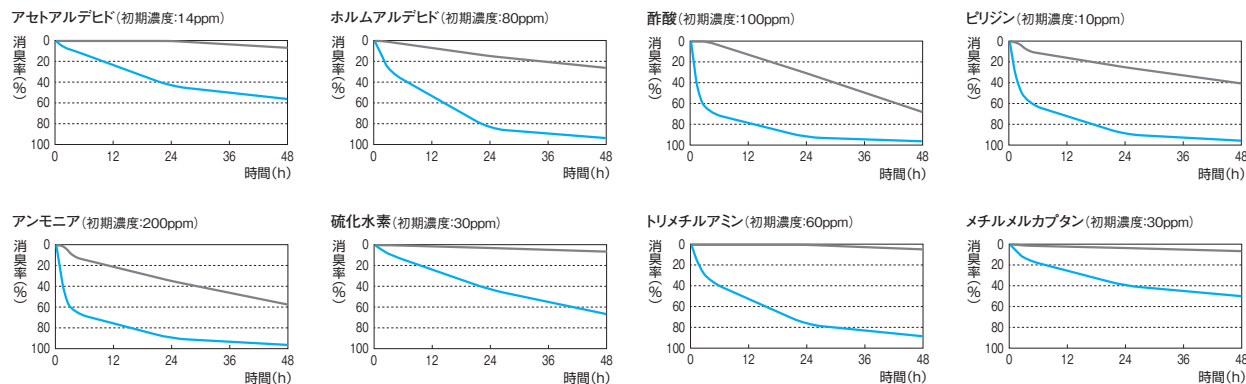
### ■耐汚染性・耐薬品性

消臭+汚れ防止壁紙は、耐汚染性はもちろん、耐薬品性にも優れています。一般ビニル壁紙には様々なタイプがあり性能が安定しませんが、汚れ防止は表面にフィルム層があるため、汚れや薬品が染み込みにくく、バラツキのない安定した品質を保ちます。

汚染物質	一般ビニル壁紙	消臭+汚れ防止(PPフィルム)	薬品名	一般ビニル壁紙	消臭+汚れ防止(PPフィルム)
コーヒー	△～×	◎	次亜塩素酸ナトリウム(6%)	◎～○	◎
しょうゆ	△～×	◎	エタノール(95vol%)	◎～○	◎
水性ペン	△～×	◎	過酸化水素水(3.5w/v%)	◎～○	◎
クレヨン	×	○	塩化ベンザルコニウム液(10%)	◎～○	◎
血液	×	◎	クレゾール石鹼液(3%)	○～△	◎

【試験方法】  
耐汚染性…壁紙工業会「汚れ防止壁紙性能規定」に準拠。  
汚染物質は規定4物質に「血液」を追加  
耐薬品性…JIS K 6902Bに準拠。薬品は任意選定

### ■消臭性能



【試験方法】  
壁紙サンプルを容器に入れ、悪臭成分を注入。所定時間後、悪臭ガス成分の残存ガス濃度を測定。  
比較対象として、サンプルを入れず空(グラフ中では空ブランクと表示)で悪臭成分を測定。

— 空ブランク  
— 消臭+汚れ防止

### ■使用上のご注意

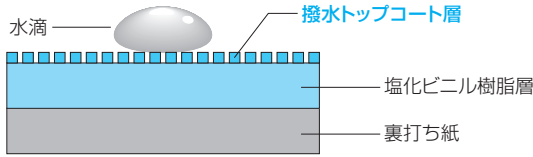
- ・フィルムラミネート品のため、一般ビニル壁紙に比べ施工難易度が高く、施工費が割増になる場合があります。
- ・汚れ防止フィルムによるツヤがありますので、天井への使用は光の加減で下地が目立ちやすく、不向きです。
- ・汚れ防止は、汚れが浸透しにくく落としやすい機能であり、汚れが付かない機能ではありません。汚れの種類や放置時間によっては除去できない場合があります。
- ・消臭機能は臭いを完全に無くすことを保証するものではありません。効果は環境によって異なりますが、5～10年間程度とお考えください。美観維持のためにも5～10年位での張替えをおすすめします。(消臭機能は、「エアリフレ」タイプとは異なります。)

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## トップコート

- 壁紙表面への撥水トップコートで、一般ビニル壁紙に比べ汚れが付きにくくなっています。
- 水汚れを水玉状にはじきますので、拭き取りやすい特長もあります。
- 表面が滑らかなため、施工時のハケさばきがよく、施工糊も拭き取りやすくなっています。

### ■ トップコート壁紙の構造 (イメージ図)

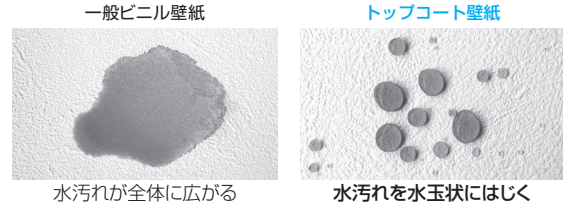


### ■ 特性比較

ビニル壁紙は紙や織物などの自然素材系壁紙に比べ、汚れにも比較的強く施工しやすい特長を持っています。「トップコート」は、そのビニル壁紙の良さをより向上させる役割を果たします。

	汚れ防止壁紙	トップコート壁紙	一般ビニル壁紙	自然素材系壁紙
汚れのつきにくさ	◎	○	△	×
汚れの落ちやすさ (付着直後)	◎	○	△	×
汚れの落ちやすさ (長時間経過後)	○	△	△	×
施工しやすさ	△	◎	○	×

### ■ 撥水比較



水汚れが全体に広がる

水汚れを水玉状にはじく

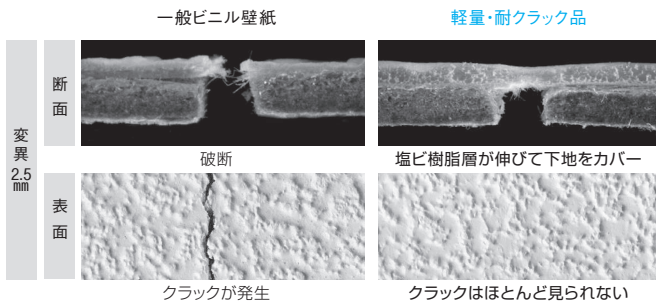
### ■ 使用上のご注意

- ・ 一般のビニル壁紙に比べ汚れにくくなっていますが、壁紙業界規格の「汚れ防止」に合格する性能には至りません。表面のコート層が汚れ防止フィルムのように完全な膜ではなく、細かい点の集合体になっているため、時間の経過と共に壁紙内部に汚れが浸透してしまうからです。
- ・ 飲食物や調味料などの水汚れは、乾く前に直ちにしっかりと絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。一旦乾いて固着してしまった飲食物のしつこい汚れや、クレヨンなどの頑固な油汚れは、一般ビニル壁紙同様落とすことができません。汚れ落ち性能を重視する場合はフィルム加工された「汚れ防止」壁紙をご使用ください。

## 軽量・耐クラック

- 特殊配合により、壁紙表面の塩ビ樹脂層が伸びて、下地の動きに追従。軽微なひび割れをカバーします。
- 特殊配合により、一般的なビニル壁紙に比べて20~30%軽量です。
- 厚みと軽さを両立した扱いやすさで、天井や広い面積の施工にもおすすめです。
- 一般ビニル壁紙から軽量・耐クラック壁紙に変更した場合、輸送時のCO<sub>2</sub>排出量の削減効果があります。

### ■ 耐クラック・引っ張り試験結果

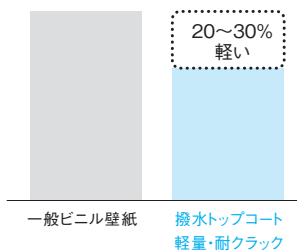


#### 《試験方法》

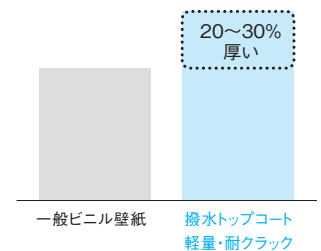
壁紙を両面テープで厚紙に貼った試験片に対して引張試験を行ない、壁紙の状態変化(裂け具合)を評価。(引張速度: 3mm/min)

※試験結果は、当社による評価試験データであり、ひび割れが起きないことを保証するものではありません。

### ■ 軽さ比較



### ■ 厚み比較



※当社製の一般的な不燃認定ビニル壁紙との平均値比較。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## 消臭 -エアリフレ-

### ●光触媒と消臭剤のハイブリッド!

…光触媒反応により悪臭を消臭

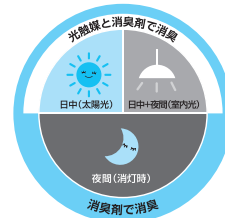
…消臭剤により光のない夜間でも悪臭を消臭

●光触媒によるサイクル消臭は、長期間持続します。

### ●様々な悪臭を消臭!

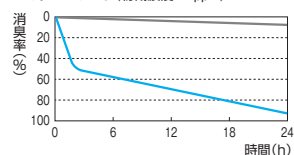
- ・ペットの臭い、トイレの臭い(アンモニア・硫化水素)
- ・汗の臭い(アンモニア・酢酸)
- ・生ゴミなどの生活悪臭(アンモニア・硫化水素・トリメチルアミン・メチルメルカプタン)
- ・タバコの臭い(アセトアルデヒド・酢酸・硫化水素・ピリジン)
- ・新築・リフォーム時の建材臭(ホルムアルデヒド)

air\*refre

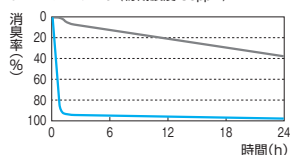


### ■消臭性能

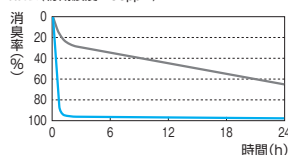
アセトアルデヒド(初期濃度:14ppm)



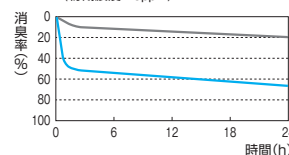
ホルムアルデヒド(初期濃度:80ppm)



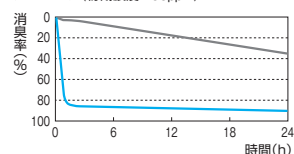
酢酸(初期濃度:100ppm)



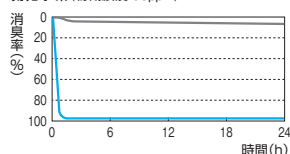
ピリジン(初期濃度:10ppm)



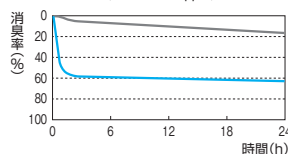
アンモニア(初期濃度:200ppm)



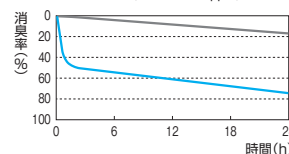
硫化水素(初期濃度:30ppm)



トリメチルアミン(初期濃度:60ppm)



メチルメルカプタン(初期濃度:30ppm)



#### 《試験方法》

蛍光灯照射下、壁紙サンプルを容器に入れ各悪臭成分を注入。所定時間後、各悪臭成分の残存ガス濃度を測定。比較対象として、サンプルを入れず空(グラフ中は空ブランクと表示)で悪臭成分を測定。

— 空ブランク  
— エアリフレ

### ■サイクル消臭性能

サイクル消臭試験は、消臭試験を繰り返し、消臭性能がどれくらい持続するかを確認する試験です。

消臭壁紙は消臭試験を繰り返しても性能を持続していることが確認できます。



— 空ブランク  
— エアリフレ

#### 《試験方法》

蛍光灯照射下、壁紙サンプルを容器に入れ悪臭成分(アセトアルデヒド)を注入。所定時間後、悪臭成分の残存ガス濃度を測定。この操作を数回繰り返す。

### ■使用上のご注意

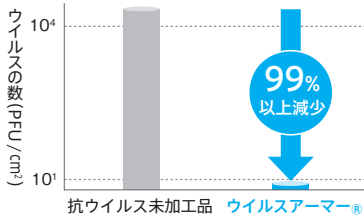
- ・消臭機能は臭いを完全に無くすことを保証するものではありません。臭いの感じ方には個人差があり、効果は環境によって異なります。
- ・光触媒による消臭機能の持続性は理論的には半永久的ですが、汚れの付着等により効果が低減する可能性があります。
- ・時々ハタキをかけたり、電気掃除機などでホコリを吸い取るなどのメンテナンスを行ないながら、美観維持のためにも5~10年位での張替えをおすすめします。(消臭機能は、「消臭+汚れ防止」タイプとは異なります。)

## 抗ウイルス壁紙 ウィルスアーマー®

- 壁紙表面には抗ウイルス剤コーティング層があり、壁紙に付着したウイルスに反応。
- ウイルス表層のタンパク質を変質させ、ウイルス数を減少させます。
- 抗菌機能もありますので、壁紙の表面に付着した細菌の繁殖抑制にも効果があります。

### ■抗ウイルス性能試験結果

#### 24時間後のウイルスAのウイルス数の変化



<試験機関> (一財)ニッセケン品質評価センター <試験方法> ISO 21702法  
<試験ウイルス> ウィルスA(エンベロープなし)

※薬機法(医薬品、医療機器用の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、特定のウイルス名が表記できないため、ウィルスAと記載しています。

※PFUとはPlaque-forming unitの略で、プラーク法により測定したウイルス数の指標です。



ウィルスアーマー®はSIAA登録品です。  
製品上の特定のウイルスの数を減少させます。

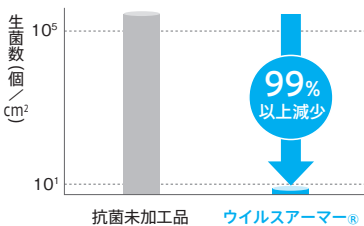
SIAAマークは、ISO 21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



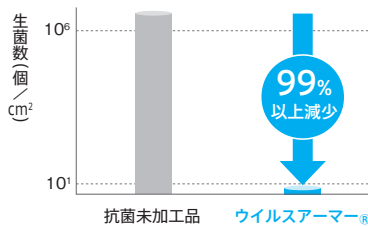
SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

### ■抗菌試験結果

#### 24時間後の菌Aの生菌数変化



#### 24時間後の菌Bの生菌数変化



<試験機関> 大和化学工業(株)  
<試験方法> JIS Z 2801:2012 持続性耐光処理区分「1」

### ■使用薬剤の安全性

項目	薬剤のデータ
急性経口毒性	>2,000mg/kg
皮膚一次刺激性	刺激性なし
変異原性	陰性
皮膚感作性	陰性

### ■選択上のご注意

- ・SIAAの安全性基準に適合しています。
- ・ウイルス自体を分解、忌避する効果はありません。
- ・抗ウイルス及び抗菌加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。また、感染予防を保証するものではありません。
- ・医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。
- ・抗ウイルス性能は全てのウイルスに対して発現するものではありません。また、全てのウイルスに同様な効果が得られるとは限りません。
- ・抗菌性能は全ての細菌に対して発揮するものではありません。また、全ての細菌に同様な試験結果が得られるとは限りません。
- ・空気中の細菌を自ら取り込む性能はありません。

### ■メンテナンスについて

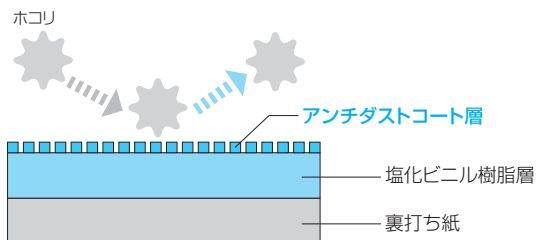
- ・日常的に電気掃除機などでホコリを吸い取るなどのメンテナンスを行ないながら、壁紙表面を拭き取る際は水や薄めた中性洗剤をご使用ください。
- ・消毒用アルコール等を使用し壁紙表面を強く擦ると抗ウイルスの有効成分が脱離する場合があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウム水溶液による拭取りの際、壁紙表面を変質、変色させる場合があります。
- ・抗ウイルス機能の持続性は、壁紙表面に抗ウイルス剤がある限り理論的には半永久的ですが、汚れの付着などにより効果が低減する可能性があります。美観維持のためにも5~10年位での張替えをおすすめします。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## アンチダスト

- 壁紙表面の特殊コーティングにより、一般ビニル壁紙に比べ表面にホコリ等のダスト汚れが付きにくくなっています。
- メンテナンスの頻度が一般ビニル壁紙に比べ少なくて済みます。
- 壁紙の表面に付着した細菌の繁殖を抑制します。

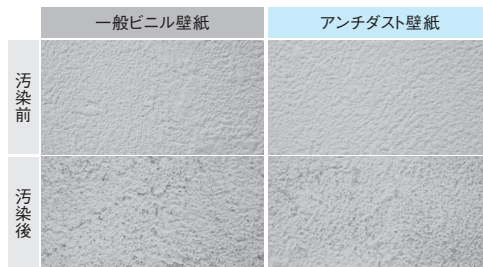
### ■壁紙の構造(イメージ図)



### ■防汚性能試験

それぞれのダスト汚れが付きにくい効果を確認できます。

汚染物質：ホコリ(床) 想定…ホコリ



《試験方法》  
汚染物を容器に封入し、ファンを使用し付着。

### ■使用上のご注意

- ・アンチダストは、ホコリ等のダスト汚れが付きにくい機能であり、ホコリ等のダスト汚れが付かない機能ではありません。
- ・汚れが一度付着すると、拭取り除去性は一般壁紙と同等となります。壁紙工業規格の「汚れ防止」に合格する性能には至りません。
- ・タバコ、キッチン等からの油煙は一度付いてしまうと表面に粘着性を与え、ホコリ等の他のダスト汚れを誘発、助長する傾向があります。
- ・ホコリは、時々ハタキをかけたり電気掃除機などで吸い取ってください。ホコリ等のダスト汚れが付きにくくなっていますが、過度に汚れやホコリを放置しておきますと、湿気や油分を吸って取りにくくなります。
- ・飲食物や調味料などの水汚れは、直ちにかたく絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。中性洗剤を使用すると、アンチダスト機能が低下するおそれがありますので、水かぬるま湯をご使用ください。

## プロジェクター用壁紙

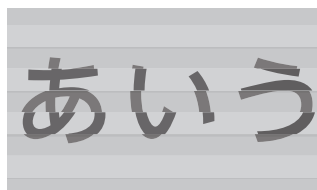
- プロジェクターの投影におすすめの壁紙です。
- 一般ビニル壁紙と比較し、画像や文字の歪みが少なく、映像の再現性に優れています。
- プロジェクターを使用する度に、スクリーンを設置しなくてもすぐに投影が可能です。
- 部屋全体に貼ることで、スクリーンでは不可能な天井等にも投影可能です。
- プロジェクターを使用していないときは、一般壁紙として使用できます。

### ■映像再現性目視評価

	一般ビニル壁紙	プロジェクター用壁紙
文字の歪み (表面の凹凸の影響)	△～× 凹凸が大きいため、 文字の歪みが出て見づらい	○ 凹凸が少ないため、 文字の歪みが少なく見やすい
文字の鮮明さ (プリントの影響)	△～× プリントと文字が重なったり、 表面の凹凸の影のため 見づらい	○ プリントを施していないため、 見やすい

※一般ビニル壁紙：印刷が施されている、比較的凹凸の大きい商品

一般ビニル壁紙



※上図はイメージです。

プロジェクター用壁紙



### ■使用上のご注意

- ・映写光が強く当たる時間と頻度によっては、通常使用時と比較して壁紙の劣化が早まる可能性があります。
- ・色や動画の再現性は、プロジェクター専用スクリーンに優位性がありますが、プロジェクター本体の性能や周りの明るさによっても見え方が異なります。
- ・壁紙には必ずジョイント部分が存在しますので、ジョイント部では文字や映像が若干切れて見える場合があります。
- ・比較的フラットな壁紙のため、施工時の下地処理は丁寧に行ってください。映像投影する際、見え方に影響が出る場合があります。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## 表面強化

引っかきキズがつきにくい、強度に優れた壁紙です。

### ■表面強化性能試験結果

壁紙の種類	表面強化性能
表面強化壁紙	4～5級
一般ビニル壁紙	1～3級

#### 《試験方法》

壁紙工業会制定「表面強化壁紙性能規定」に準拠。学振型摩擦試験機に指定のステンレス製ツメを取り付け、200gの荷重で壁紙表面を5往復し、表面の傷つき具合を評価する。

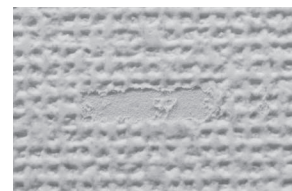
#### 《判定基準》

- ◆4級以上を「表面強化」とする。
- 5級：一見視で特に変化が見られない
- 4級：多少表面傷が見られるが、比較的大きな表面層の破れ等は見られない
- 3級：表面層の破れが明確に見える
- 2級：表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm未満)
- 1級：表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm以上)

《表面強化壁紙》



《一般ビニル壁紙》



### ■使用上のご注意

- ・キズに強い特長がありますが、引っかきなどのキズによる破損が発生しないことを保証するものではありません。また、破損が生じない場合でも、引っかきなどにより表面にツヤ差が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 抗菌

●壁紙の表面に付着した細菌の繁殖を抑制します。

### ■抗菌性能試験結果

抗菌壁紙は、試験後の生菌数が「0.63未満」の性能を有しています。 ※SIAA認定商品を除く

試験菌	試験開始時の生菌数(個/cm <sup>2</sup> )	試験後の生菌数(個/cm <sup>2</sup> )
大腸菌	6.2×10 <sup>3</sup> ～2.5×10 <sup>4</sup>	0.63未満
黄色ブドウ球菌	6.2×10 <sup>3</sup> ～2.5×10 <sup>4</sup>	0.63未満

#### 《試験方法》

壁紙工業会制定「抗菌壁紙性能規定」に準拠。  
壁紙の表面に試験菌液を滴下し、温度35±1℃、湿度90%以上で24±1時間培養。  
その後の生菌数を測定。

### ■使用上のご注意

- ・抗菌性の壁紙は、これを使用することによって掃除の必要がなくなるというものではありません。より清潔に保つための手段とお考えください。
- ・抗菌性壁紙の抗菌効果は、壁紙に付着した細菌の増殖を抑制するものであり、感染を直接阻止するものではありません。

## 防かび

●かびの発生と繁殖を抑制します。

### ■防かび性能試験結果

防かび壁紙は、下表の「0」の性能を有しています。

菌系の発育	結果の表示
肉眼及び顕微鏡下でかびの発育は認められない	0
肉眼ではかびの発育が認められないが、顕微鏡下では明らかに確認できる	1
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満	2
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上～50%未満	3
菌系はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上	4
菌系の発育は激しく、試料全面を覆っている	5

#### 《試験方法》

壁紙工業会制定「防かび壁紙性能規定」に準拠。かびを壁紙表面に付着させ、4週間培養。  
その後壁紙表面に生じたかびの発育状況を肉眼と顕微鏡で確認し判断する。

### ■使用上のご注意

- ・防かび壁紙だけでかびの発生を防ぐことは不可能です。かびは住宅の構造や生活環境に大きく影響を受けます。室内の湿度調整のため、常に換気を心がけてください。湿気を低く抑えることがかびを発生させない一番有効な手段です。
- ・なるべく発生させないような対策を講じる必要がありますが、すでに発生しているところに施工する場合は、完全に除菌、殺菌してから施工してください。中途半端な除菌では簡単にかびの再発生をゆるす結果となります。
- ・特に防かび性が要求される場所には、防かび性接着剤の使用が効果的です。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

## 美術館・博物館用織物壁紙

- 空気質環境を中性雰囲気保ち、美術品展示に適した環境をつくる壁紙です。
- 展示施設や展示ケースの中、収蔵庫への使用をおすすめします。

### ■性能試験について

#### ●環境モニター試験

美術館・博物館用織物壁紙を使用した場合の空気中の雰囲気(酸性・中性・アルカリ性)を調べるために環境モニター試験を実施。

環境モニター試験とは、コンクリート壁や下地、塗料などから放出されるアルカリ性物質または炭酸ガス、木から揮発するヤニ成分およびその他の大気酸性汚染物質をカラー検知する試験です。

屋内汚染物質の濃度が高い場合は臭いで感じますが、ごく微量な場合正常な環境にみえるので、安易に文化財を収納する危険性があります。

環境モニターは、微量のアルカリ性、酸性汚染因子に対して敏感に変色する特徴があります。

#### ■環境モニター試験結果

容器内に使用したサンプル	判定	環境状態
美術館・博物館用織物壁紙	2	中性雰囲気(清浄環境)
お酢※	1	酸性的環境
苛性ソーダ※	5	アルカリ性的環境

※お酢、苛性ソーダは、酸性・アルカリ性雰囲気の参考値として示しています。

《試験方法》

300ccのビンに20×60mmのサンプルと環境モニターを入れ、24時間後の環境モニターの判定等級(カラースケール)を記録する。

#### ■環境モニターの判定等級

1	2	3	4	5
← 酸性的環境	清浄環境			アルカリ性的環境 →

### ■使用上のご注意

- ・大切な文化財保存には、光、温度、室内の空気環境など総合的な対策が必要になりますので、合わせてご配慮ください。

## ウレタン吸音材

- 反響音を抑え、より良い音響環境に導きます。
- 一般ビニル壁紙と比較し、高音域の吸音に優れています。
- 音楽教室、視聴覚室、放送室、会議室、OA室などにおすすめです。

### ■残響室法吸音率試験結果

ウレタン吸音材の吸音性能は一般ビニル壁紙と比較し、優れていることを示しています。特にウレタン吸音材は、高音域で高い吸音性能を示しています。

		中心周波数 (Hz)															
		125	160	200	250	315	400	500	630	800	1000	1250	1600	2000	2500	3150	4000
吸音率 (%)	ウレタン吸音材	4	4	6	8	11	16	20	26	32	37	50	61	75	91	91	71
	一般ビニル壁紙(比較)	1	0	0	1	1	2	2	2	2	2	2	3	7	9	12	18

試験方法: JIS A 1409に準拠

残響室において、試料を入れた状態及び入れない状態における残響時間を測定する。

残響時間の変化からその材料の吸音率を計算する。

《参考》テレビの時報の「ピッピッポーン」の「ピ」が440Hz、「ポーン」が880Hz、赤ちゃんの泣き声や、女性の叫び声は約4000Hzとなっております。また、われわれが普通にしている会話では、300Hz～3000Hzくらいの周波数となっております。

### ■使用上のご注意

- ・ウレタン吸音材は、反響音を少なくすることが目的の商品ですので、遮音目的には使用できません。通常、遮音するためには、材料が緻密で音波の入り込む余地のないもので、鉛やコンクリートなどが必要です。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。